



参加
無料

定員
60名

Aコース[発展編] 愛知県 開催

栽培指導者のための植物生理生態 -光合成・蒸散と転流-

【主催】 一般社団法人日本施設園芸協会

【共催】 J A 豊橋
豊橋技術科学大学

【事務局】 愛媛大学植物工場研究センター

【概要】 温室や太陽光植物工場において、環境を調節しながら作物生産を行う際に必要となる基礎知識（環境要因とその調節、植物の環境応答）、植物の生育状態の把握方法（手計測から植物診断ロボットまで）、コンピュータやセンサーを用いた情報化、食品の安全安心などについて、一般の方々を対象に分かりやすく説明します。前提知識のない方でも御理解頂けます。



13:00 【はじめの挨拶】
山口 雄二（J A 豊橋 常務）

講演

13:10 「光合成と蒸散の基礎と環境応答」
高山 弘太郎（愛媛大学 教授）

14:00 - 14:10 休憩

14:10 「施設生産で有効となる植物生体情報計測」
高山 弘太郎（愛媛大学 教授）

15:00 - 15:10 休憩

15:10 「技術革新と組織力で
多彩な商品を安定供給するトマト産地」
大竹 浩史（JA豊橋 トマト部会 前部会長）

総合討論

15:30 「愛知県東三河地域の施設園芸におけるIoT、ICT設備の普及状況と課題」

パネラー：高山弘太郎，大竹浩史
特別パネラー：山内高弘（豊橋技術科学大学 特任准教授）
：西郷和久（J A 豊橋 キャベツ部会）

2019.
2/13 [水] 13:00~
16:00

【会場】

J A あいち経済連
東三河センター

3階会議室AB
愛知県豊橋市西幸町字笠松 1 1 1
0532-47-8200（代）

❖ お車でお越しの方は、会場内の駐車場をご利用ください。

参加申込・お問合せ先

❖ 参加申込HP:
<https://receipt.agr.ehime-u.ac.jp/~kensyua3/mpmailec/form.cgi>
問い合わせ：高山（事務担当 間宮）
（愛媛大学 農学部・植物工場研究センター）
E-mail: zinzai@agr.ehime-u.ac.jp